

地域密着型金融への取組み

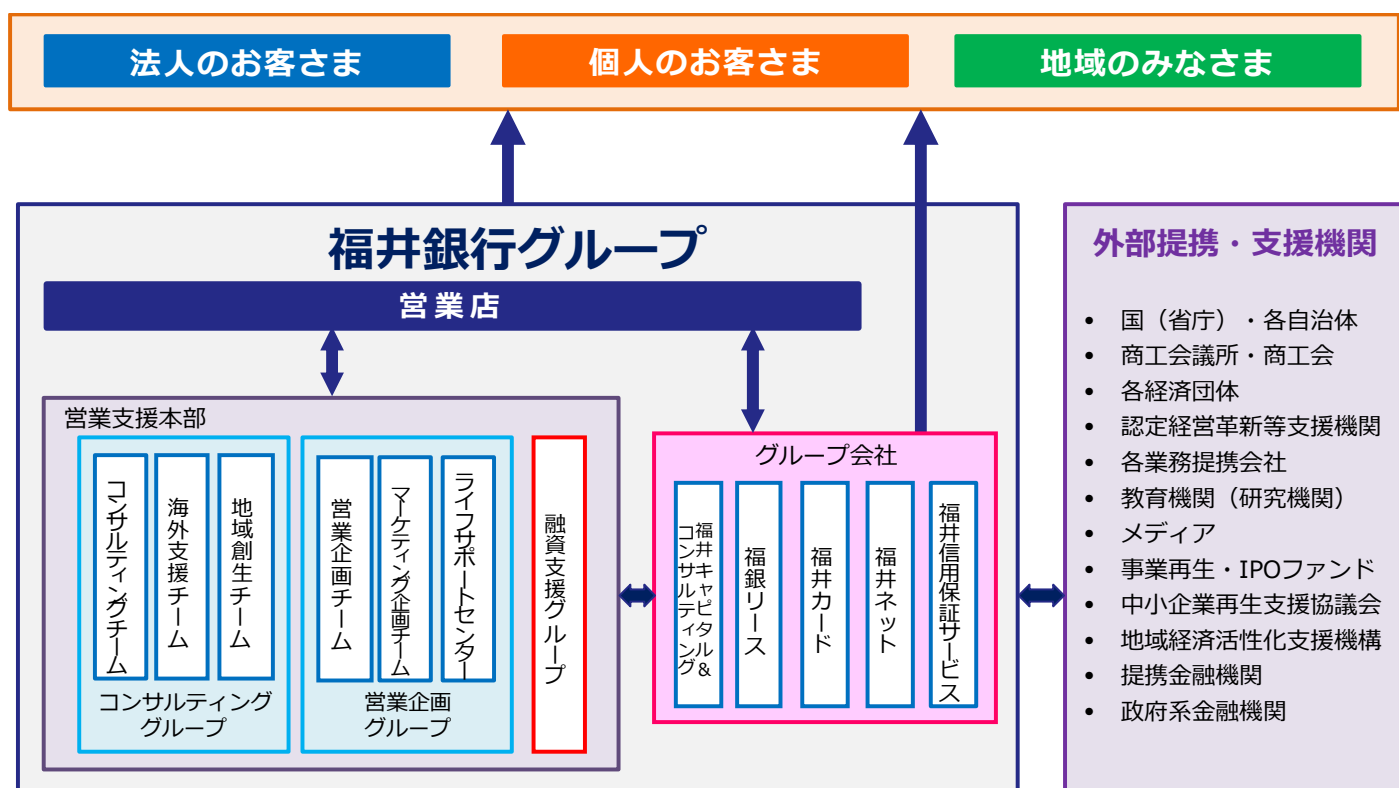
福井銀行の地域密着型金融推進の取組方針は、当行の企業理念『地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現』そのものであり、役職員に深く浸透しております。

2018年4月よりスタートした中期経営計画『企業理念』の実現に向けて（第1章）～より早く、より深く、より広く～のもと、地域金融機関として、コンサルティング機能を強化し、地域やお客さまの課題解決とさらなる成長、資産形成のお手伝いをするにより、地域の『働く場所』『働く人』をふやすことが、“地域の活性化”すなわち“企業理念”の実現につながるものと位置付け、地域密着型金融に取り組んでまいります。

地域密着型金融の推進に向けた態勢整備の状況

2018年4月より本部に設置した「コンサルティンググループ」をはじめとする営業支援本部とグループ会社5社、営業店がグループ一体となって地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

また、外部提携・支援機関等との幅広いネットワークの活用など質の高いサービスを提供する態勢を構築し、それぞれの持つ強みやノウハウを融合し、お客さまが抱えるニーズや課題解決をサポートしております。



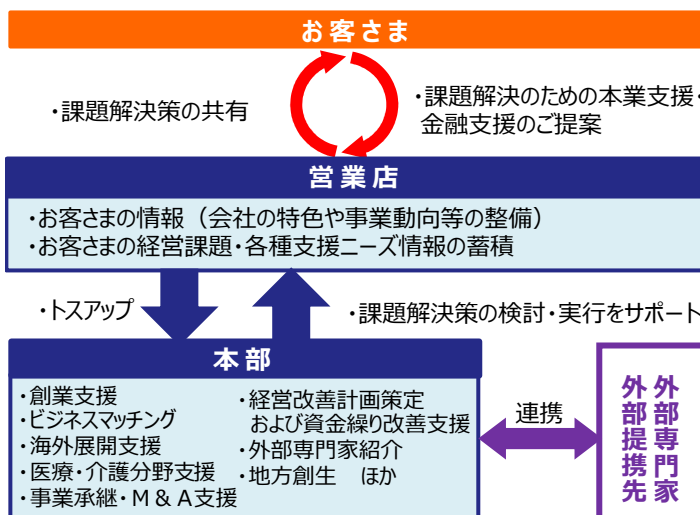
法人のお客さまに対するコンサルティング機能の発揮 ～事業性理解への取組み～

企業理念「地域産業の育成・発展」の実現に向け、当行は、お客さまとの日々のリレーション強化を通じ、ビジネスモデルの深掘りから経営課題や事業ニーズの把握に取り組んでおります。お客さまの経営課題を営業店と本部が共有・連携し、課題解決のための最適な本業支援、金融支援に努めてまいります。

事業性理解に基づく融資を行っている与信先数・融資残高

与信先数（単体ベース）	10,325 先 前期比+ 424 先
融資残高	7,643 億円 前期比+ 267 億円

(2020年3月末)

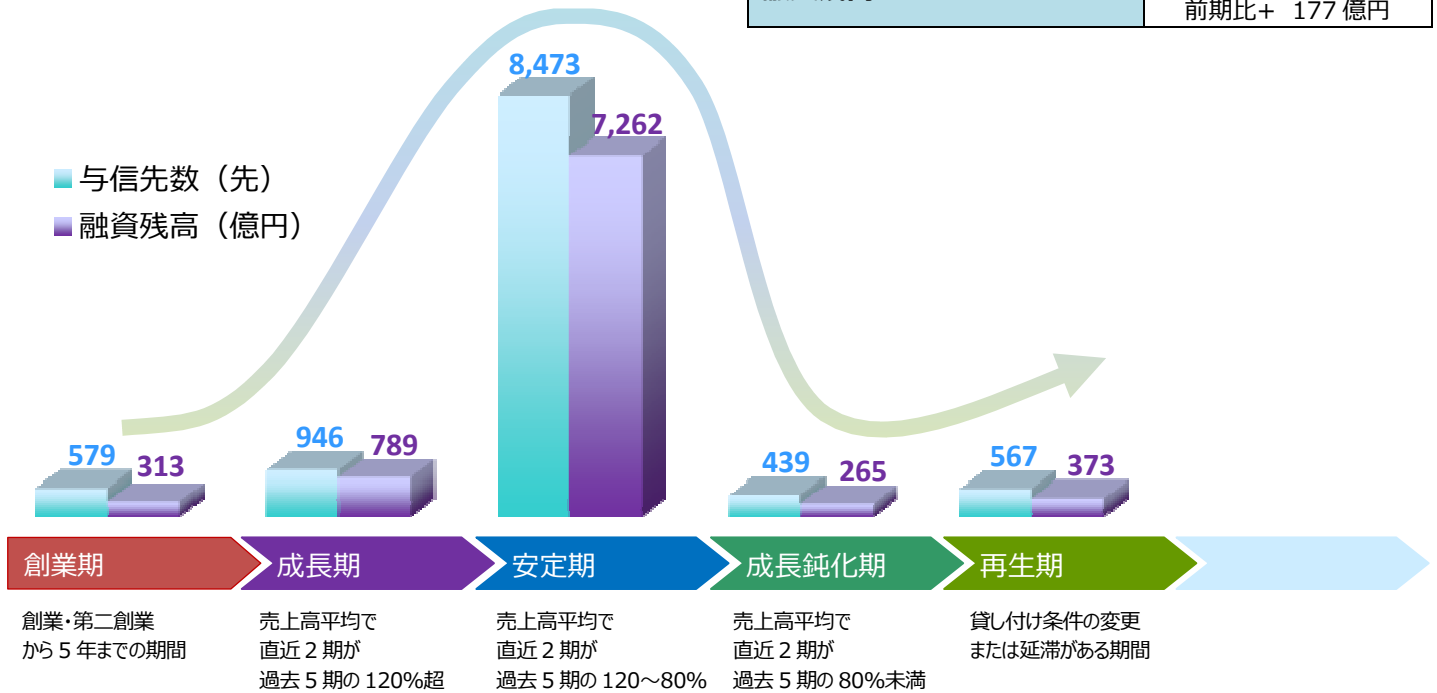


ライフステージ別支援

お客さま個々の状況に応じた最適なコンサルティングをめざし、事業性理解への取組方針に基づくライフステージ別支援を永続的に進めてまいります。

ライフステージ別の与信先数および融資残高 (2020年3月末)

全与信先	11,004 先 前期比+ 287 先
融資残高	9,005 億円 前期比+ 177 億円



創業・新事業開拓支援

創業期のお客さまには、専用融資商品の導入、グループ会社や外部機関との連携、セミナー開催を通じた情報提供などにより、支援の強化に取り組んでまいります。

創業支援先数

創業支援先数	275 先 前期比▲ 28 先
--------	--------------------

(2019年度中)

●「創業応援サービスパック」の取扱開始

2019年10月、当行グループおよび業務提携先のサービスをパッケージ化した「創業応援サービスパック」の取扱いを開始しました。創業期よりお役立ていただける商品・サービスを優遇特典つきでパッケージ化し、会計・決済業務や店舗設備などのさまざまなニーズに対し、ワンストップでサポートします。

創業応援サービスパック	18 件
-------------	------

(2019年度中)

●日本政策金融公庫（国民生活事業）との創業支援スキーム「W-ing（ウイング）」

2017年9月に日本政策金融公庫福井、武生両支店（国民生活事業）と連携して、福井県内の創業者を対象とした協調支援スキーム「W-ing（ウイング）」を創設しました。創業をお考えのお客さまの相談にワンストップで応じ、事業計画の策定から資金支援までを協調して行い、創業後も事業成長に向けたフォローアップを継続して行います。

W-ing（ウイング）取組先数	9 先 前期比▲ 6 先
-----------------	-----------------

(2019年度中)

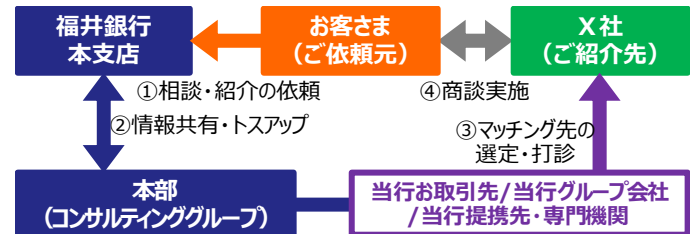
成長支援

成長期、安定期、成長鈍化期のお客さまには、国内外の商談会やセミナーの開催を通じたビジネスマッチングの機会や情報の提供、グループ会社や外部機関とのネットワークを活用したビジネスソリューションの提供、専任部署の帯同訪問や情報提供による海外ビジネスサポートなどにより、支援の強化に取り組んでまいります。

①ビジネスマッチング

本部コンサルティンググループの専門担当がお客さまのニーズに対し、最適なマッチング先を選定し、ご紹介から商談成立まで営業店と一体となってサポートしております。

ソリューション提案を行った先数	2,441 先 前期比+ 213 先 (2019 年度中)
-----------------	-------------------------------------



②商談会開催による販路開拓

「百貨店」や「高速道路サービスエリア」、「福井の食」など、様々なテーマ・目的での商談会を開催し、お客さまの商品の PR や大手企業・多数の業者との商談の場の創出に取り組んでおります。

●地方銀行フードセレクションを開催

2019 年 9 月「地方銀行フードセレクション 2019」を開催し、10 先のお客さまが参加されました。本商談会は主催する全国の地方銀行が取引先の販路拡大に向けた支援や食関連産業の育成支援を行う、国内最大級の商談会です。今後も、様々な商談会を通じて、福井県の素晴らしい地域食材を全国の食品バイヤーへ PR する機会を提供してまいります。

2019 年度中に開催・参加した商談会参加先数	のべ 92 先
2019 年 5 月	六ツ星観光プロジェクト JR 西日本グループ商談会 in 福井
7 月	三越伊勢丹バイヤーミーティング 2019
8 月	六ツ星観光プロジェクト JR 西日本グループ商談会 in 富山
9 月	第 14 回地方銀行フードセレクション 2019
10 月	第 10 回ネットワーク商談 IN 大阪
12 月	中部国際空港「空の酒蔵」個別商談会
2020 年 1 月	六ツ星観光プロジェクト JR 西日本グループ商談会 in 石川

(2019 年度中)

③事業拡大 クラウドファンディング「ミラカナ。」

株式会社福井新聞社および READYFOR 株式会社と連携し、福井県に特化したクラウドファンディングサービス「福井の未来をかなえるクラウドファンディング『ミラカナ。』」を開始しました。『ミラカナ。』は、「全国の“やさしいお金”を福井へ」をテーマに、福井県内におけるクラウドファンディング利用の活性化を図るプラットフォームです。

お客さまの事業資金の調達にクラウドファンディングという新たな手段を加え、お客さまの成長機会の創出に寄与してまいります。

「ミラカナ。」登録件数	28 件 前期比+ 17 先
うち目標金額達成件数	25 件 前期比+ 14 先



④ネットショップ開設支援「BASE (ベース) 」

「BASE (ベース) 」は、ものづくりを行う個人、ビジネスを展開する法人、地方自治体をはじめとする行政に幅広くご利用いただいているネットショップ作成サービスです。これまで「BASE」で開設されたネットショップ数は 100 万店舗を超えています。国内最大級のショップ開設数を誇る「BASE」と、地域活性化に取り組む「福井銀行」が連携し、ネットショップを活用した販路拡大を支援します。

ネットショップ開設支援件数	27 件
---------------	------

(2019 年度中)

●「BASE で始めよう！ ネットショップ！」セミナーを開催

2019 年 12 月に「ネットショップを開設したい」という方や、開設したネットショップの「売上が上がらない原因を探りたい」という方を対象にセミナーを開催しました。少人数での開催としたため、ネットショップの基礎知識や SNS を活用した具体的な情報発信の方法など、お客さまへ直接的に解決策を提供する場となりました。

⑤海外ビジネスサポート

県内企業のグローバル化が進むなか、経済成長を続ける中国、東南アジアを中心とする海外市場の取り込みが重要な課題となっています。当行は、海外駐在経験を有する専門担当者が海外拠点と連携し、海外での事業拡大に向けた幅広い支援に取り組んでおります。

海外支援チームによる 支援件数	57件 前期比▲ 97件 (2019年度中)
--------------------	------------------------------



サポート1 最新の情報を提供

進出先の最新の動向のほか、現地における各種法規制などの情報を提供します。



サポート2 販売先・調達先の開拓

ビジネスマッチングやセミナー・商談会の開催により、販売先や調達先の開拓をサポートします。



サポート3 貿易（輸出入）のサポート

輸出入実務や会計・税務・財務に関するアドバイスのほか、為替リスクヘッジ商品のご提案を行います。



サポート4 海外ファイナンスのサポート

手軽に為替手続きができる外為 WEB サービスの提供や、提携銀行を通じた外貨建てご融資を行います。



サポート5 海外人材確保・育成

海外に精通した人材の採用や、外国人留学生の採用・育成をサポートします。

<海外販路拡大・調達先拡大>

お客さまの海外での販路拡大、調達先の多様化等のニーズにお応えするため、セミナー・商談会開催による海外ビジネスに関する最新情報の提供や、ビジネスマッチングによるビジネスパートナーの紹介に積極的に取り組んでおります。

●「越境 EC を活用した中国における福井県産品販路拡大事業」を受託

2019年9月に当行グループ会社である福井キャピタル&コンサルティングが福井県事業「越境 EC を活用した中国における福井県産品販路拡大事業」を受託しました。

本事業では、Inagora（インアゴラ）株式会社が運営する越境 EC アプリ「豌豆公主（ワンドウ）」内に福井県産品を集約した「福井館」を2019年10月に開設しました。「福井館」では、中国の消費者

向けに福井県産品の魅力を伝えるプロモーションを展開し、お客さまの中国市場への販路開拓を支援します。

（事業期間 2019年9月12日～2020年3月31日）

「福井館」出店状況	8社・120商品 (2020年3月末)
-----------	------------------------

●商談会を開催

海外に関心のあるお客さま、海外取引が初めてのお客さまに海外取引の機会を設けることで、海外バイヤーに福井県の魅力的な商品を知っていただき、福井産品の販路拡大につなげる機会を提供しております。



「タイ・シンガポール
バイヤー招へい商談会」
共催：株式会社フォーバル

<海外人材採用・人材育成>

海外での事業展開には、各国の事情に精通した優秀なスタッフを確保することが欠かせません。当行は、各団体や大学と連携し、外国人留学生の採用や育成に向けたサポートを行っております。

留学生合同企業説明会参加数	17社・52名
外国人留学生採用支援セミナー参加数	41名
外国人人材定着支援セミナー参加数	31名

(2019年度中)

事業戦略

①リース活用サポート

当行グループ会社である福銀リースと連携し、リースを活用した設備導入・入替を支援しております。お客さまの設備投資に対して、銀行融資とリース商品の一体的な提案を行うことにお客さまの資金調達手段の多様化や、設備管理にかかる事務の合理化につながる支援を実施しております。

リース活用支援件数	588件 前期比+ 88件 (2019年度中)
-----------	--------------------------------------



メリット 1
初期負担の軽減

設備投資による初期負担をリースにより平準化することで、導入時の資金負担が軽減されます。



メリット 2
資金調達の多様化

金融機関からの借入による購入も、リースも、物件を使用するという点では全く変わりありません。リース利用によって、実質上設備投資について借入したのと同じ効果が得られます。しかも金融機関からの借入枠は温存されることになり、資金調達力に余裕ができます。



メリット 3
コストの把握

リース料の支払は通常、毎月一定額ですので、コスト意識を高めることができます。



メリット 4
事務の合理化

リースを利用することにより、減価償却計算、固定資産税の申告納付、損害保険の付保管理、資産処分手続きが省略でき、管理事務の合理化が図れます。



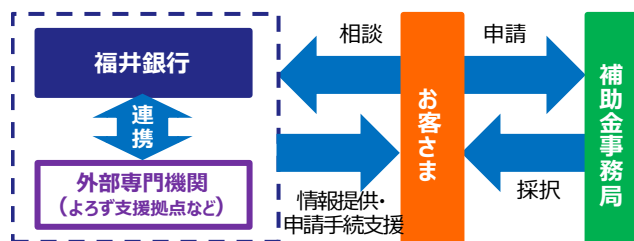
メリット 5
金利変動リスクの回避

リース料は期間中固定ですので、金利変動リスクが回避されます。

②補助金・助成金活用サポート

当行は、「よろず支援拠点」などの外部専門機関と連携し、お客さまの事業の成長に向けて、ニーズにあった補助金・助成金に関する情報提供から申請手続きまでトータルで支援しております。

補助金は申請から採択・補助金の受領までタイムラグがあります。当行は、補助金を受領するまでの期間のつなぎ資金のご融資も対応しています。



③医療・介護分野サポート

医療の高度化や制度改革、少子高齢化など、医療・介護分野を取り巻く環境の変化に対応するため、本部コンサルティングチームに専門担当者を配置し、お客さまの事業継続のための様々な課題解決を通して、地域の医療・介護サービスの充実・発展に取り組んでおります。

コンサルティングチームによる支援件数	62件 前期比+ 5件
--------------------	-----------------------

(2019年度中)

●医療介護連携セミナーを開催

当行では、外部の専門講師を招き、医療機関・介護施設の経営者や実務者のみなさまを対象とした「医療経営セミナー」「医療介護連携セミナー」を定期的で開催しております。

医療経営セミナー開催	4回
医療介護連携セミナー開催	1回
のべ参加者数	178名

(2019年度中)

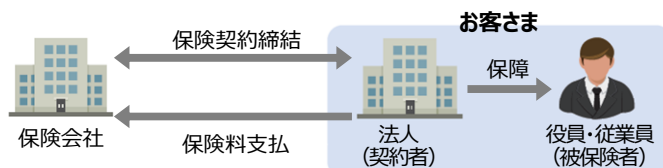
④法人保険

お客さまの事業を継続する上でのさまざまなリスクに備えるため、当行の専門担当がお客さまのライフステージや経営環境に寄り添った法人保険のトータルプランニングを行っております。

法人保険とは役員や従業員を被保険者とし、法人が契約する生命保険です。法人保険には2つの機能があり、法人の各種リスクに備えることができます。

コンサルティングチームによる支援件数	88件 前期比▲ 21件
--------------------	------------------------

(2019年度中)



- ①キーパーソン不在による事業継続リスク
⇒死亡保険金など
- 売上減少に伴う固定費支払資金 (人件費・仕入代金・地代など)
 - 借入金返済資金
 - 死亡退職金、弔慰金準備資金
 - 相続・事業承継対策資金

- ②事業活動上の財務リスク
⇒解約返戻金など
- 役員・従業員の退職金準備
 - 設備投資資金の準備
 - 緊急資金 (突発的な資金調達)
 - 経営上発生する突発的な損失に対する備え

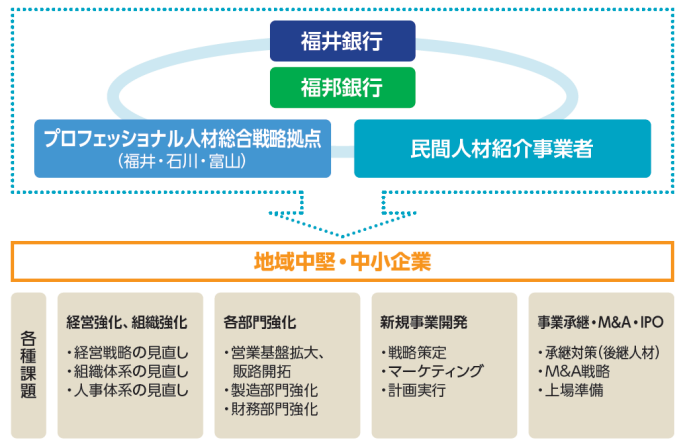
※法令などの定めにより、当行でご融資を受けられているお客さまはお取り扱いができません。

※当行は「保険募集指針」に則って適切な保険募集を行います。

⑤人材発掘・人材育成支援

近年、福井県を中心とする地域企業の人材不足が進行しており、また人材に関する経営課題も増加しています。

当行は、2019年12月に、株式会社福邦銀行とともに「有料職業紹介事業」（以下、人材紹介業務）へ参入しました。人材紹介業務を通じて、お客さまの経営課題の解決、持続的成長を支援することで、地域経済の活性化に貢献してまいります。



●先導的人材マッチング事業の採択

2020年3月、当行は株式会社福邦銀行とともに、内閣府が実施する地方創生支援事業（先導的人材マッチング事業）の間接補助事業者として共同採択されました。

●セミナーや研修による人材育成支援

全ての企業が直面する人材育成の課題に対し、グループ会社である福井キャピタル&コンサルティング、民間人材事業者と連携し、社員の方の立場や状況に応じた育成支援メニューを取り揃えています。

事業承継支援

お客さまの持続的な発展・存続や円滑な承継を実現するため、後継者問題等の課題や事業拡大ニーズを有する取引先企業に対して、様々なノウハウを集約した本部の専担部署が中心となり、事業承継支援（自社株評価や株式承継対策を含めた実行支援）の強化をすすめてまいります。

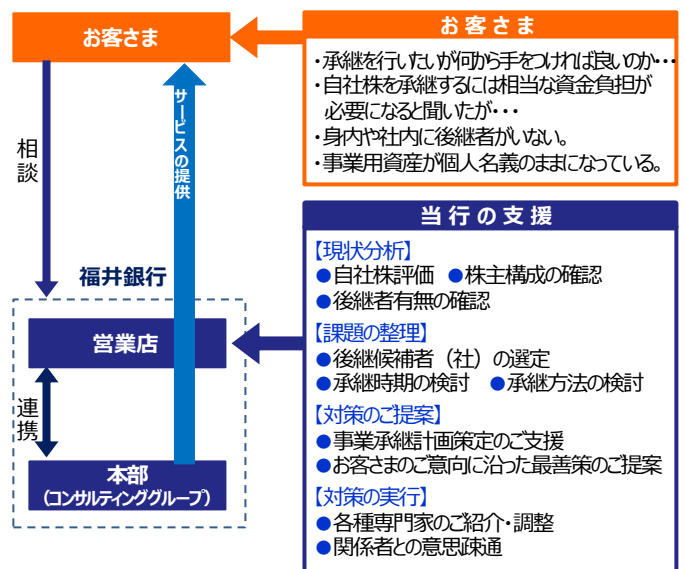
①事業承継コンサルティング

会社の「事業（経営）」と「自社株式」を円滑に“後継者”へ引き継ぐ事業承継は、会社が持続的に発展するための重要な課題です。当行はお客さまの円滑な事業承継を全力でサポートします。

事業承継支援先数	198先 前期比+ 5先 (2019年度中)
----------	------------------------------

M&A シニアエキスパート取得者	10名
事業承継シニアエキスパート取得者	3名
事業承継・M&A エキスパート取得者	300名

(2020年3月末現在)



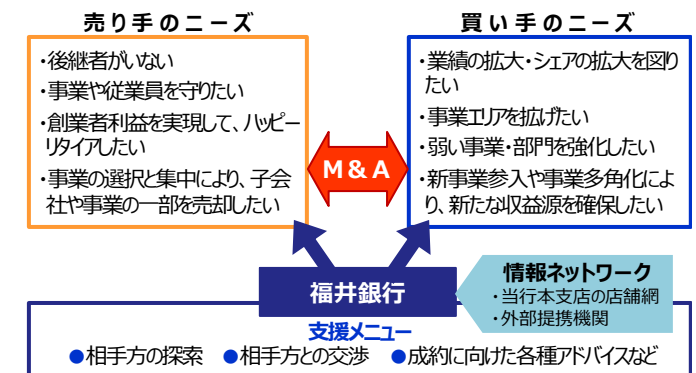
②M&A コンサルティング

M&A で解決できる経営課題は多岐にわたります。当行がもつノウハウやネットワークを活かしながら、事業の発展につながる M&A の活用を提案しサポートします。

M&A 支援先数	93先 前期比▲ 16先 (2019年度中)
----------	------------------------------

●ヘルスケア業界 M&A セミナーを開催

2019年6月に「ヘルスケア業界 M&A セミナー」を開催し、医療・介護を中心としたヘルスケア業界のトレンドと M&A 検討時のポイントについて、情報提供を行いました。



経営改善支援

成長鈍化期や再生期のお客さまの事業継続を実現するため、事業性理解による経営課題の明確化や解決策の提供に取り組んでおります。

経営改善コンサルティング

経営改善に向けた計画策定から達成のためのフォローまで当行の専門担当者がトータルサポートします。

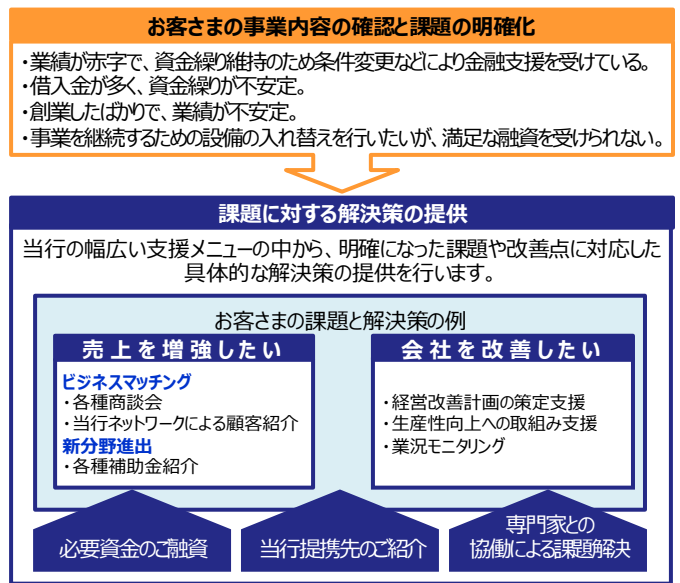
コンサルティングチームによる 支援件数	58 件
(2019 年度中)	

貸出条件の変更を行った先数

中小企業の貸付条件変更先数	479 先
前期比+ 34 先	
(2019 年度中)	

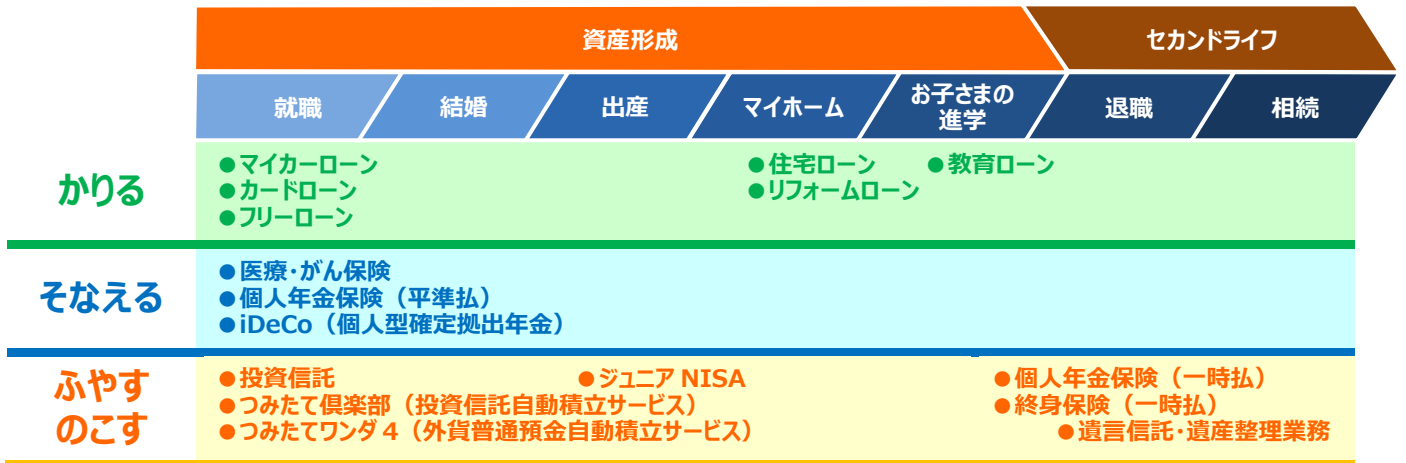
また、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構 (REVIC) などの外部支援機関を活用し、お客さまに最適な経営改善策の提供や事業再生に取り組んでおります。

REVIC・中小企業再生支援 協議会の活用先数	9 先
前期比+ 1 先	
(2019 年度中)	



個人のお客さまに対するコンサルティング機能の発揮 ～お客さま理解の取組み～

企業理念「地域に暮らす人々の豊かな生活」の実現に向け、当行は「お客さま本位の基本方針」を掲げ、お客さまのライフステージをふまえたニーズ・課題を理解し、最適な商品・サービスの提供に努めてまいります。



①キャンペーンの実施と商品ラインアップの充実

お客さまのライフステージにおけるさまざまなニーズに対応した、キャンペーンの実施や商品ラインアップの充実により、お客さまの課題解決支援に取り組んでおります。

2019 年度中に実施したキャンペーン			
2 月～5 月	iicaJCB・JURACA・Visa デビット入会・利用キャンペーン	10 月～4 月	教育ローンキャンペーン
2 月～5 月	春の新生活応援・学生応援キャンペーン	12 月～2 月	ほけんプラザ「保障の確認・ご相談」キャンペーン
1 月～9 月	マイカーローン「カットびくん」「カットびくん R」キャンペーン	12 月～1 月	冬の資産づくり応援キャンペーン
6 月～8 月	ほけんプラザ「保障の確認・ご相談」キャンペーン	2 月～5 月	マイカーローン「カットびくん」金利引き下げキャンペーン
6 月～8 月	夏の資産づくり応援キャンペーン		

②相談拠点の充実

「ふくぎんプラザ」、「ほけんプラザ」では、住宅資金相談、教育資金相談、保障の確認など、お客さまのライフステージに応じて生じる様々な不安や悩みを、より高度な専門知識・経験を有する行員が解決し、お客さまのさらなる成長、資産形成をお手伝いするトータルコンサルティングを行っています。

●お借入のご相談、保障のご提案態勢の強化

各営業店窓口では、これまでお客さまのライフステージに応じた様々なお悩みの解決策を提供しております。今般、お客さまのライフステージが大きく変化する住宅資金のご相談受付時には、住宅資金だけでなく火災保険やキャッシュレス、お客さまのライフプランに応じた保障の見直しなど、専門のほけんプラザと連携してご提案・ご相談いただける態勢へと強化を行いました。

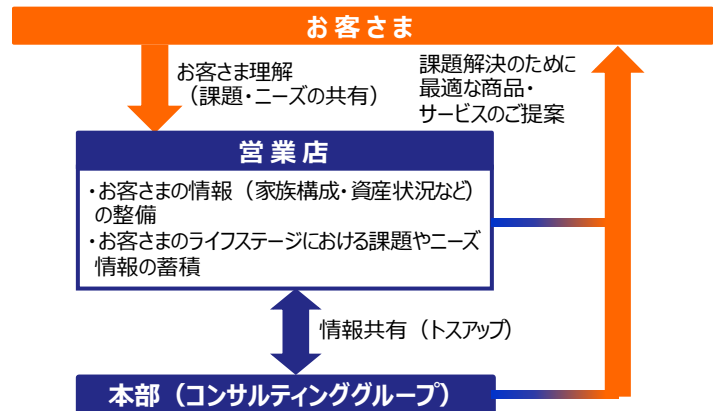
③セカンドライフ層へのサポート体制の充実

お客さまに豊かなセカンドライフを過ごしていただくために、営業店・本部（コンサルティングチーム）が一体となって、お客さまの様々な悩みやニーズに最適な解決策のご提案を行っています。

●相続ニーズへの対応

高齢化社会が進行し、相続・贈与に関するニーズが高まっております。当行は相続・贈与における様々な悩みに寄り添いお応えするため、本部コンサルティンググループに専門担当者を配置し、お客さまに最適な相続関連サービスをご提供（お取次ぎ）いたします。

当行の相続関連サービス	
・遺言信託	・遺産整理業務
・民事信託コンサルティング業務	



④キャッシュレス社会への対応

当行は、福井県におけるキャッシュレス社会の構築に向け、様々な取組みを進めております。

●JURACA

2種類の電子マネーと、福井ならではのサービスを提供する多機能型カードです。地元企業との連携を強化し、JURACAの提示により様々な割引や優待サービスを受けられるお店が拡大しております。



JURACA 会員数	33,044 人
------------	----------

(2020年3月末現在)

●ふくぎん Visa デビットカード

お買い物をしたらすぐに預金口座から引き落としされ、現金のようにご利用いただけるカードです。口座残高の範囲内でのご利用のため、使いすぎることなく、安心してご利用いただけます。



ふくぎん Visa デビットカード会員数	14,196 人
----------------------	----------

(2020年3月末現在)

●BankPay



銀行口座をお持ちの方が使える安心・安全なスマートフォン決済サービスです。専用の Bank Pay アプリをダウンロードして頂ければ契約加盟店でスマートフォンだけでカンタンにお支払いができます。その上アプリのダウンロードからご利用まで、すべて無料でご利用頂けます。このサービスは全国の金融機関が参加表明しており拡大中です。

地域の面的再生への積極的な参画 ～まち・ひと・しごと創生に向けた取り組み～

地方公共団体・地元支援機関・地元大学と密に情報交換を行うなど、産学官連携による地域資源の有効活用および地域経済の活性化に向けて積極的に取り組んでおります。

①地方公共団体との協定締結

当行と各地方公共団体が相互に連携し、相互の人的・知的資源の活用を図り、協働による事業活動を展開することで、「まち・ひと・しごと」の創生と地域経済の持続的好循環の確立を目指すことを目的に、地方公共団体と連携協定を締結しています。

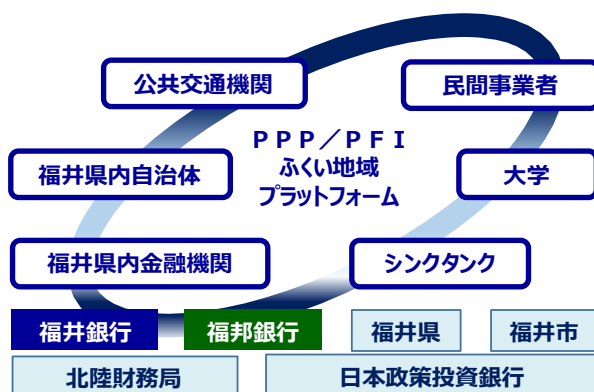
今後も地方公共団体との連携を強化し、積極的な関与・協力を通じて地域経済の活性化に貢献してまいります。

協定締結先一覧

時期	地方公共団体
2015年度	越前市、福井市、勝山市、大野市、小浜市、敦賀市、美浜町
2016年度	永平寺町、坂井市、福井県、高浜町
2017年度	鯖江市、あわら市、越前町、南越前町

②PPP/PFI ふくい地域プラットフォーム

2016年12月、官民連携による地域活性化について考えるふくい地域プラットフォームを設立。2020年4月、Fプロジェクトの一環として事務局に福邦銀行を追加。財務省北陸財務局、日本政策投資銀行、福井県、福井市とともに開催しております。地域において「効率的かつ効果的な公的施設等の整備や、高速交通開通に伴う各事業のより円滑な実施などに向け戦略的にPPP/PFIの活用推進を通じた民間における新たな事業機会創出や民間投資喚起等による地域活性化実現」などを進める活動をしております。



③民間主導型小水力発電事業への関与

2020年2月、県内民間事業者による小水力発電施設において発電および売電が開始されました。当行は地域事業者との連携を図りながら、事業スキーム構築などのコンサルティング業務と融資で支援しました。

再生可能エネルギー事業は地域資源を有効活用した地域活性化の手段として注目されております。当行は持続可能な社会の実現(SDGs)に向け、環境に配慮した取組みを支援してまいります。

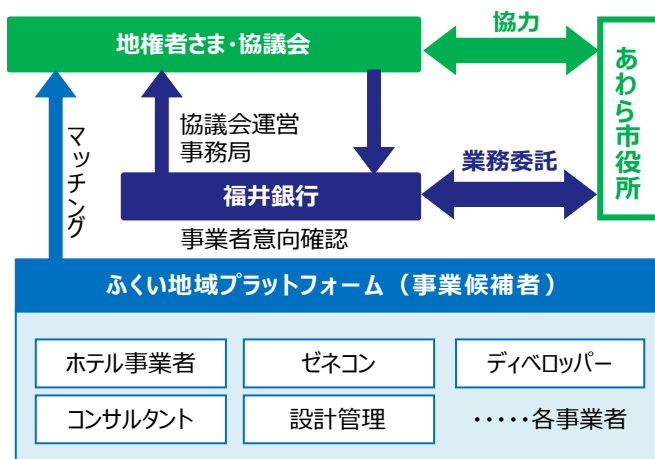
●坂井市 橙ノ木谷川水力発電所開所式



④あわら市からの業務受託「駅西口エリア活用促進協議会」

2018年9月、2023年の北陸新幹線芦原温泉駅開業に向けた駅周辺整備事業で、当行があわら市より運営事務局を受託し、地権者の意向調査、地権者の合意形成、事業候補者の選定などを行います。

福井県の「北の玄関口」にふさわしい交通結節点と魅力発信拠点として、駅利用者の利便性の向上を図るとともに、市民と来訪者が集い、ともに憩えるエリアとして整備することで、駅周辺のさらなる賑わい創出を目指していくものです。



⑤福井駅西口再開発の事務局支援

2016年6月にユアーズホテルフクイ周辺の地権者を中心とした協議会が発足。当行は事務局運営をサポートしてまいりました。再開事業は準備組合を経て2020年1月に本組合が設立。また、ホテル運営者としてコートヤード・バイ・マリオットの進出が決定。今後も2023年の北陸新幹線福井延伸に向けたまちづくりを支援してまいります。

⑥伝統産業の成長発展支援

和紙産地振興支援として2017年4月より福井県和紙工業協同組合との産地振興ミーティングを開催し、大手コンサルタントの三菱UFJリサーチ&コンサルティングによる公開セミナーの開催や組合員によるワークショップを実施しました。

2018年度に入り、越前和紙のブランド力向上を目指し、福井県中小企業団体中央会との連携による中小企業販路開拓調査・実現化事業（中小企業組合等活路開拓事業）補助金申請を通じて、越前和紙産地振興プロジェクト構築事業委員会に参画し、2019年2月に5年間の越前和紙産地振興計画の策定に至っています。

⑦ふくい環境配慮型社会研究会の設立

2019年8月、公立大学法人福井県立大学地域連携本部、一般社団法人ふくいエネルギー・マネジメント協会、福井県中小企業団体中央会とともに、福井ならではの地域特性を踏まえた環境配慮型社会の実現に向け、産学連携の研究会を立ち上げました（事務局は福井県立大学地域連携本部）。

研究会では国連が目指している「持続可能な開発目標（SDGs）」への取り組み、省エネや再生可能エネルギーの活用がどのような経済効果があるのかを中小企業の業態に合わせて分析、具体的活動に結び付きやすいように、実践方法や補助金支援策と結び付け企業に提案していきます。

地域やお客さまに対する積極的な情報発信

地域やお客さまのお役に立つ情報やノウハウを、各種セミナーやホームページ・SNSを通じて発信してまいります。

①「ふくぎんフレッシューズセミナー2019」を開催

2019年4月に新社会人となられた方を対象として、「ふくぎんフレッシューズセミナー」を開催しました。2019年度は138社、計679名の新社会人のみなさまに参加いただきました。



②当行ホームページをリニューアル

2019年9月に当行ホームページ「法人のお客さま」「福井銀行について」「株主・投資家のみなさま」をリニューアルしました。今後もホームページを通じて、当行の取組みや商品・サービス等の情報をより分かりやすく発信してまいります。

